

助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	聴覚障害者向けリアルタイム字幕配信役務の提供
助成対象事業者名	特定非営利活動法人 シーエス障害者放送統一機構
助成金の額	8,320千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	<p>■リアルタイム字幕配信</p> <p>一般放送番組のニュースなどの情報生番組に対応するリアルタイム字幕をCS通信によって専用受信機をもつ全国の聴覚障害者に配信する役務を提供し、放送のバリアフリー化の促進を図る。</p> <p>重大な災害が発生した場合、あるいはそのおそれがある場合に、災害情報番組に対するリアルタイム字幕を緊急配信する。</p> <p>■リアルタイム字幕制作者養成講座の開催</p>
②	助成対象事業の目標	<p>リアルタイム字幕配信 88回</p> <p>リアルタイム字幕制作者養成講座 12回開催</p>

【平成25年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	<p>聴覚障害者に対する放送番組への情報保障は、生放送を含む全ての番組に字幕が付与されるべきであるが、平成24年度、放送番組への字幕付与率は52%程度(総放送時間に対する字幕付与率 NHK総合67.9%、教育48.1%、在京キー49.9%、在阪準キー局44.4% 平成24年度総務省調査)にとどまっている。</p> <p>本事業では、聴覚障害者から特に要望が強いニュース等の「情報生番組」をリアルタイム字幕放送として配信した。</p> <p>また、全国から受講生を募集し、リアルタイム字幕制作者養成講座を開催した。</p>
④	助成対象事業の成果	<p>・平成25年度のリアルタイム字幕配信実績は年間113回、うち、助成対象期間中に94回のリアルタイム字幕配信をおこなった。</p> <p style="padding-left: 20px;">放送番組／「ワイドスクランブル」・「視点・論点」</p> <p>・リアルタイム字幕制作者養成講座は14回開催、受講者数は60名、新たに2名のオペレータを輩出。</p>